

1. 教育目標

心臓血管外科学を通じて、医学理論の研鑽・研究能力や学識を向上させ、自立的な研究活動ができるようになり、そこで得られた新たな知見を社会還元することで、心臓血管外科学の発展に寄与することを教育目標とする。

2. 到達目標

基礎研究

- (1) 血管内膜肥厚の抑制を研究し、新たな知見を得る。
- (2) 臓器虚血再灌流障害の抑制を研究し、新たな知見を得る。

臨床研究

- (1) 虚血性心疾患外科治療の低侵襲化を研究し、新たな知見を得る。
- (2) 弁膜症外科治療の低侵襲化を研究し、新たな知見を得る。
- (3) 大動脈瘤外科治療の低侵襲化を研究し、新たな知見を得る。
- (4) 補助循環や人工臓器を改良開発し、新たな知見を得る。

3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

- (1) 前半2年で所定授業科目の単位を修得する。(必要条件)
- (2) 教室内ではリサーチカンファレンスで研究状況を判定する。(20%)
- (3) 国際学会ないし国内主要学会にて、口演発表する。(20%)
- (4) 上記の機関誌に英論文を、投稿・採用される。(40%)
- (5) 上記の学位論文を提出し、大学院研究発表会で発表する。(20%)

4. 教科書・参考書

- (1) Kirklin/Barratt-Boyes Cardiac Surgery、4th Edition. Elsevier Saunders 2013.
- (2) Lawrence H. Cohn Cardiac Surgery in the Adult、3rd Edition. McGraw Hill Medical 2008.
- (3) Enrico Ascher. Haimovici's Vascular Surgery 5th Edition. Blackwell 2004.

5. 準備学習

- (1) リサーチカンファレンス準備

一般的な和文・英文論文を熟読し、今の治療研究状況を把握する。(予習2時間以上)

- (2) リサーチカンファレンス終了後

(1)から現在の問題点をみつけ、自ら研究テーマを決める。(復習2時間以上)

- (3) 口演発表準備

国際学会ないし国内主要学会発表にむけ、研究抄録を準備する。(予習3時間以上)

6. フィードバック方法

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

(第1学年・昼間開講)**【心臓血管外科学】**

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	心臓血管外科手術適応の決定	坂口主任教授	月曜/1限	半年	2	セミナー室
実験 演習	心臓外科手術の実際	坂口主任教授 上村助教	火曜/1・2限	通年	4	手術センター
実験 演習	血管外科手術の実際	渡辺講師	水曜/1・2限	通年	4	手術センター
演習	外国文献抄読のカンファレンス	坂口主任教授 山村講師	木曜/1限	半年	2	セミナー室

(第1学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
講義	低侵襲心臓外科	坂口主任教授	月曜/6限	半年	2	セミナー室
演習	手術症例報告	山村講師 渡辺講師	水曜/6限	通年	4	ICU・HCU 合同セミナー室
実験 演習	術後内膜肥厚実験モデルの作成	山村講師	木曜/6・7限	通年 隔週	2	病態モデル研究センター
実験 演習	再灌流障害実験モデルの作成	山村講師	金曜/6・7限	通年 隔週	2	病態モデル研究センター

(第2学年・昼間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
講義	血管外科	渡辺講師	月曜/5限	通年 隔週	2	セミナー室
実験 演習	血管外科手術の実際	渡辺講師	火曜/1・2限	通年	4	手術センター
実験 演習	心臓外科手術の実際	坂口主任教授 上村助教	水曜/1・2限	通年	4	手術センター
演習	外国文献抄読のカンファレンス	坂口主任教授 山村講師	木曜/1限	半年	2	セミナー室
講義	低侵襲心臓外科手術	坂口主任教授	金曜/1限	通年 隔週	2	セミナー室

(第2学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 演習	再灌流障害実験モデルの応用	山村講師	月曜/6・7限限	通年 隔週	2	病態モデル研究センター
実験 演習	術後内膜肥厚実験モデルの応用	山村講師	火曜/6・7限限	通年 隔週	2	病態モデル研究センター
演習	手術症例報告	山村講師 渡辺講師	水曜/6限	半年	2	ICU・HCU 合同セミナー室
講義	人工臓器・補助循環	坂口主任教授	木曜/6限	半年	2	セミナー室

【夜間開講】1-2学年の夏季及び春季休業期間中に1日10時間で計15日間の臨床実習を行うことで8単位とする。
(夜間は通常予定手術ないため)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 演習	心臓血管外科手術の実際	坂口主任教授 渡辺講師 上村助教	夏季及び春季 1-4時限	15 日間	8	手術センター